PART2　NにOをVさせる・SはNにVさせる・SはNにOをVさせる

ⅲ 「NにOをVさせる」

使　令　遣　教　俾

三 N V二 O一

〈読〉 NヲシテO｛ヲ／ニ｝Vしム

※O＝動作の目的

（例）

使三我長タラ二百獣ニ一。　〔我百獣に長たらしむ。〕

（私を〔＝に〕あらゆる獣の王にならせた。）

使三涓人(けんじん)求二千里ノ馬一。

注　涓人…君主の側で雑用をする人。

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

（雑用係に千里を走ることができる馬を求めさせる〔＝買いに行かせる〕）。

iv 「SはNにVさせる」

S 俾・教・遣・令・使 二N V一

〈読〉 SNヲシテVしム

※S＝主語

（例）

定伯令二鬼(き)渡一。

注　定伯…人名。
　　鬼…死者の霊。幽霊。

〔　　　　　　　　　　〕

（定伯は（川を）渡らせる。）

Ⅴ「SはNにOをVさせる」

S 俾・教・遣・令・使 N V O

〈読〉 SNヲシテO{ニ/ヲ}Vしム

（例）

項王使都尉陳平召沛公。

注　項王…項羽のこと。人名。
都尉…軍の部隊長。
陳平…項羽に仕えていた人物（後に沛公に仕える）。
沛公…劉邦のこと。漢の初代皇帝となる。

〔　　　　　　　　　　〕

（　　　　　　　　　　）

〈Memo〉

第6講　PART2　確認問題

①　「使二相償㆑之。」は「相にこれを弁償させようとした」という意味である。どのように読むのが正しいか。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　相をして之を償ふ。
イ　相をして之を償はしむ。
ウ　相を使ひて之を償ふ。
エ　相を使ひて之を償はしむ。

②　「使二*当陽君等撃㆑関。」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

*当陽君…当陽という地の領主。

ア　当陽君たちに関所を攻撃させた。
イ　当陽君たちに関所を攻撃された。
ウ　当陽君たちに関所を攻撃されなかった。
エ　当陽君たちに関所を攻撃させられた。

③　「使*子路問*津焉。」の、a 書き下し文・b 現代語訳の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選べ。

*子路…人名。　*津…川の渡し場。

ア　a　子路を使ひて津を問ふ。　b　子路が川の渡し場まで尋ねに行った。
イ　a　子路より津を問はしむ。　b　子路とともに川の渡し場のことを尋ねた。
ウ　a　子路にして津を問はす。　b　子路が川の渡し場について尋ねた。
エ　a　子路をして津を問はしむ。　b　子路に川の渡し場を尋ねさせた。

④　「王使二臣書レ文」の書き下し文として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　王臣をして文を書かしむ。　イ　王臣に文を書かしむ。
ウ　王使ひとして臣に文を書かす。　エ　王臣を使ひ文を書かす。

⑤　「吾（われ）人をして其の気を望ましむ。」と読むには、返り点をどのようにつけるのがよいか。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　吾令二人望レ其気。　イ　吾令三人望二其気一。
ウ　吾二令人レ望其気。　エ　吾三令人二望其気一。

第６講　PART2　解答

①
iii　〔我**をして**百獣に長たらしむ。〕
〔涓人をして千里の馬を求めしむ。〕
iv　〔定伯鬼をして渡らしむ。〕〔定伯は**幽霊に**（川を）渡らせる。〕
v　〔項王都尉陳平をして沛公を召さしむ。〕〔項王は軍の部隊長の陳平に沛公を呼ばせる。〕

第６講　PART2　確認問題　解答

〈解説〉

①　「～させようとした」という意味から、「使」は使役の助動詞で「しム」と読むことがわかる。「使」の下から動詞を探すと「償」がある。「使」の直下にある「相」が使役の対象で、「をして」と送り仮名を送る。よって、イが正解。

②　使役の助動詞「使」より下に動詞「撃」があり、「使」の直下には使役の対象である人「当陽君」がある。さらに、「撃」の下には動作の目的「関」があるので、「NにOをVさせる」という意味になる使役の句形。よって、アが正解。

③　使役の助動詞「使」より下に動詞「問」があり、「使」の直下には使役の対象である人「子路」がある。さらに、「問」の下には動作の目的「津」があるので、「NヲシテOヲVしム」という形で「NにOをVさせる」という意味になる使役の句形。よって、エが正解。

④　返り点に従って読めているものはアかイ。よって、「使」は使役の助動詞「しム」。「使」の下から動詞を探すと「書」がある。「使」と「書」の間にある「臣」が使役の対象、動詞の下の「文」が目的語、「使」の上が主語となる。使役の対象の「臣」には「をして」と送り仮名を送る。よって、アが正解。

⑤　主語である「吾」ははじめに読む。使役の助動詞「令」は最後に「しム」と読むので飛ばし、使役の対象「人」に送り仮名「ヲシテ」をつけて読む。次に、動作の目的「其の気を」、動詞「望ま」の順に下から返って読み、最後に「令」を読む。この順で読めるものはイ。よって、イが正解。

〔解答〕

① イ

② ア

③ エ

④ ア

⑤ イ